

令和6年1月30日

「神経筋疾患患者の臨死期の様相に関する研究」について

- ◇ 今般、「神経筋疾患患者の臨死期の様相に関する研究」（調査期間：令和6年2月～令和7年3月）を行うことといたしました。この研究は、当院の倫理審査委員会の承認を受けて行います（審査番号2023-18）。
- ◇ 本研究は、神経筋疾患患者の臨死期の実態を明らかにすることで、将来起こり得る緩和すべき苦痛症状に、いち早く対応することに活かしていくことが目的です。そして、厳かで穏やかな人生の最終段階を過ごしていただく看護ケアを充実させていくことを意義とします。
- ◇ 当院で死亡診断を受けた患者のカルテ情報を対象に、死亡する1年前から死亡日までの間に現れていた症状や状態、提供されていたケアなどについて、後方視的にデータ収集し、分析します。
- ◇ それぞれの患者さまの個人情報、個人が特定できないデータに変換された上で、ファイルの作成・保存を行い、分析いたします。この研究により、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。データファイルはパスワードのかかった媒体に保存管理いたします。
- ◇ 上記内容について同意することができない事項がありましたら、お申し出くださいますようお願い申し上げます。お申し出のない場合は、同意していただけたものとさせていただきます。同意は、いつでも撤回・変更することができます。不同意の申し出をされても不利益は一切ありません。
- ◇ 研究の成果は、学会や学術雑誌等で公表いたします。研究データをまとめたものについてはお問合せがあれば開示いたします。
- ◇ 本件に関する相談や問い合わせは、研究代表者にご連絡くださいますようお願い申し上げます。

研究代表者 国立病院機構医王病院
看護師長 高道 香織